

ボランティア センター - だより

平成 17 年 1 月 15 日 第 172 号

かつしかボランティアセンタ -

TEL 5 6 9 8 - 2 5 1 1

〒 1 2 4 0 0 1 2 葛飾区立石 5 2 7 1

FAX 5 6 9 8 2 5 1 2



昨年は、数多い大型台風の上陸、そして新潟県中越地震と、日本列島は災害一色となってしまいました。これら災害により、多くの尊い人命が奪われました。家族、家・田畑を失ってしまった人、テレビから映し出される被害状況は想像を絶するものでした。先祖代々住み慣れた土地を去らざるを得ない、どんなにつらいことでしょうか、そんな中、私が改めて感動したのは、山古志村の村民の方のお話でした。「家族の絆、そして地域の強い絆があったからこそ、これだけ打ちのめされて頑張

れたのですよ」と、なんと美しい言葉でしょうか。

悲しいかな、私たちの住む都会では、忘れられてしまった言葉といっても過言ではないのでしょうか。

被災地の方から学んだ、この「地域の絆」こそが、ボランティアの原点です。今一度、私たちもこの「絆」という重みを再認識する良い機会ではないでしょうか。

今年も、職員一同、職場の絆を大事にし、前向きに取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

ボランティアセンター 所長 海野 繁二



2 月の土曜開所は、5 日・19 日です。

2 ~ 3 ページは ボランティア 活躍 特集 記

ここを開くと...



ボランティア

川端小車いす体験 とうだった？

11月5日、下山利博さんと石川虎丸さんを講師に招き、車いす体験をしました。生徒さんの感想です。

ヨーカ堂で車いすで困っている人を手伝って、ありがとうございました

車いすの人にとっては、小さな親切がなくてはならないということが分かった。

下山さんは、車いすで不安だと思う心より、不安じゃないと思う心が勝ったから、楽しく車いすに乗れたと思います。

ほらんだ～る Voluntar 2月号に登場

Kenny's Factory nature branch

「誰もが誰かの光になれることを知ってほしい」



農園(Kenny'sファームにて)～
器や箸は、各自が竹で作りました。
水とんがおいしい！

ボランティア雑誌「Voluntar」に、Kenny's Factory が紹介されました。

道端に捨てられたゴミに心を痛めグループを発足させたこと、茨城県石下町に借りた農園での自然体験、またその自然の大切さなどが書かれています。今後井戸掘りなども計画しています。ぜひ読んでみてください！

ケニーズのホームページは
<http://www.web-p.wics.ne.jp/kenny/>

子どもたちも大よろこび

上平井保育園のクリスマス会では、ボランティアの山鹿サントが大活躍。

サンタさんへプレゼントを
ありがとうー！



大きなサンタさんを見て泣き出す子もいる中、かわいい質

上平井保育園・クリスマス会

問がたくさん出ました。

園児> 今日は雪がふっていないのに、どうやってきたの？

サタ> トナカイがひくソリでお空を飛んでくるから来られるんだよ。

園児> プレゼントは何がほしいか、どうしてわかるの？

サタ> クリスマスだけではなく、1年中みんなのことは見守っているからだよ。だからいつも良い子にしていようね。

東堀切児童館では演奏ボランティアが初出演を果たしました。



子どもたちも、負けじと元気な声で歌ってくれました

東堀切児童館・クリスマス会

活躍特集！

新小岩中 車いす探検隊

12月10日に、新小岩中1年生で、車いすのことについて調べ学習をしている3人がボランティアセンターに集まりました。コープとうきょう福祉グループの皆さんの指導のもと、近隣の探検に出発。

最初は都バス車庫で、ノンステップバスの乗車体験。「乗り降り用の板を使うだ

けでなく、ドア側のタイヤのバネをゆるめて車体を傾ける」という説明にもびっくり。



↑車椅子で区役所内へ。書類に手が... やっと届いた。
← 都バス職員の方
も準備万端でただ待たさ

都バス車庫と区役所内にて



道の端では、気がつけないうと溝のほうへ引き込まれちゃうよ

～生徒さんの感想文から～
「坂道では腕に力を入れて車いすを押しても、なかなか上がれなくて大変でした。(山本さん)」
「車いすの人がバスに乗る時は一般用の座席をどかすので他のお客さんに迷惑がかかるそうです。でも車いす用の場所を作れば迷惑もかからないし、車いすの人もあやまらなくていいと思いました。もっともっと車いすの人がバスを使いやすくなるといいなと思いました。(松本さん)」

こんなことをしています

講座愛護の方の病院ボランティア

作品の一部です

昨年の11月13日に開催した『病院ボランティア講座』を受講された方が、亀有にあります東部地域病院で、病院ボランティア活動をされています。その活動の一部を紹介します。

週1回、患者さんとの話し相手の活動をされていますが、ただ話だけをしているよりは、何か患者さんと一緒にできるものはないかと、ボランティアさんからの提案によって、ナースステーション前の談話ホールで、折り紙を通して患者さんたちと一緒に楽しいひと時を過ごしています。



区の花「菖蒲」も折り紙で作りました

これが、病棟で評判となり、一人またひとりと病室から談話ホールに集まるようになりました。折り紙の折り方を教えあったり、昔話に花が咲き、患者さんに笑顔が戻る瞬間だそうです。皆さんが折った折り紙は、談話ホールに飾られています。

ダンスパーティー!?
ユニークダンスパーティー=報告



移転にともない、来年度は開催が未定となっておりますユニークダンスパーティーですが、第 22 回は参加者 101 名でした。例年以上に盛況でした。みなさんお疲れさまでした。

ボランティア団体登録をされている方へ

ウィメンズパル使用料免除の廃止について

来年度 4 月より (2 月 1 日の抽選会分より) ウィメンズパル各部屋の使用料の免除規定が廃止され、有料化となります。

ボランティアセンターは、掘切の地域福祉・障害者センターへ移転するため、ボランティア団体登録では、ウィメンズパルの施設利用はできません。男女平等推進センターの団体登録が必要となります。団体登録をした上で、使用料を支払いご利用ください。不明な点はボランティアセンターにお問合わせください。

山古志村から

お礼状が届きました



山古志村村長より、皆さんからの義援金合計 34,902 円のお礼状と領収書が届きました。山古志村の皆さん、頑張ってください。

地域福祉・障害者センター内のボランティア活動室 4 月分の使用申請受け付けは、2 月 1 日 9 時より開始します。ボランティアセンター窓口にて。

インドネシアの
貨幣価値は
日本の 70 分の 1

募金が 70 倍に!!! ぜひ 日本円でスマトラ島沖地震募金を

ボラセン職員の知人で、スマトラ島現地で救援にあっている方から、募金のお願いです。Eメールからの抜粋です。

私はいま、スマトラ島にきています。目的はスマトラ島に日本の ODA で建設されたダムによる住民被害に対する聞き取り調査なのですが、地震による死者の数に改めて津波被害の甚大さを感じています。

問題なのは、現在各国から集まりつつある救援資金や物資が、インドネシア特有の腐敗構造により、現地に届く前

に抜き取られてしまう可能性が高いことです。ダム裁判支援の過程で現地の NGO とつながりができていますが、彼らのネットワークに国際支援はまだ届いていません。彼らは直接現地入りして支援するほか、行方不明者の安否確認をするなどしています。

彼らの活動を支援するために、右記口座に救援金募金をお願いします。



郵便振替 00950-3-61768
(名義)コパンジヤンダム被害者
住民を支援する会
緊急のため、口座はダム問題支援の口座を流用しています。振込人の冒頭に「ジシン」と記入してください。

希望をみしめて

たと 警え世界が沈む程の

嵐が来たつて

人との繋がりはだけは

離したくない

ほのくろ 仄暗い空から射し込む光

信じていたい何時までも

明日は 未だ有る

最後の最後まで

諦め悪く足掻きたい

生きるって屹度(きつと) そう言う事だから...



作 雅桜 (みやびくろ)

： ボランティアで自作の詩を老人ホームなどで朗読している方です。
今回は、様々な災害に遭われた世界中の方々への応援をこめて。(ホラセン中村選)

きつね雑煮 材料(4人分): 餅適宜、だし汁4カップ、油揚げ2枚、柿貝4個、白菜6枚、人参1/4、ショウガ、葱、塩、醤油適宜

まったりお餅つ ねま 夕食を がんばれ受験生

だし汁を煮立て、柿貝柱を加えて煮る。ザク切りの白菜と千切りの人参、湯通しした油揚げを細切りにして油でいためる。お椀にゆでた餅、炒めた具を入れ、だし汁をかけて、千切りのショウガ

ボランティア大募集

2のお問合せはボランティアセンターまで

1 なごやか葛飾より

(5629-3055)

高齢者のデイサービスセンターからの募集です。とてもアットホームなデイサービスです。利用者さまと楽しくお話をしたり、一緒にレクリエーションに参加して下さる方を大募集します。(歌、楽器演奏、手品、踊りなどを披露して下さる方も大歓迎)

日時: 月~土曜日 10時~15時

(応相談・短時間でもOK)

場所: 施設内(白鳥2-22-18)

人数: 一日1~5名程度

当日はエプロンと上履きをご用意ください。

2 学校内でのボランティア

小学校二年生で、知的障害のある女の子の、授業中の付添いをお願いいたします。

日時: 週に1~3日

場所: 新小岩の小学校

人数: 1名 その他: 交通費の用意有り

(近隣を希望)

ボランティア登録状況

(平成16年12月末現在)

個人登録 205名

団体登録 1949名 (75団体)

合計 2,154名

ボランティア大募集

3, 4, 5のお問合せはボランティアセンターまで

3 銭湯付き添いボランティア

外出時に車椅子使用の女性（80歳代）の方が、近所の銭湯に行くのを希望しています。付き添って介助をしてくださいボランティアを探しています。

日時：ボランティアの都合による

時間は、日没前を希望

場所：自宅（青戸）

その他：できれば近隣の女性にお願いしたい

4 ゴミ捨ての補助

外出時に車椅子使用の女性（80歳代）の自宅前から、ゴミの集積所まで、ゴミ出しをしてくださるボランティアを募集しています。

日時：毎週月・木曜日 朝8時までに

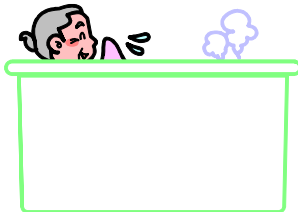
場所：自宅（青戸）

5 理容ボランティア

外出困難な女性（70歳代）の自宅で、理髪をしてくださるボランティアを探しています。

日時：土曜日以外の日

場所：自宅（東四つ木）



センターだより配布協力先

* 公共施設 * 各地区センター、区内図書館9館、社会教育館4館、シアIT 情報活動センター

* 医療関係 * 嬉泉病院、東部地域病院、慈恵医大青戸病院、葛飾ロイヤルセンター

* 保育園 * 高砂保育園

* 商店 * イトヨカ堂・四つ木店、綾瀬店（いずれもサービスカウンター） コブとうきょう亀有店

* 高齢者関係施設 * 中川園、西水元あやめ園、水元在宅サービスセンター、水元ふれあいの家、かわせみデイサービスセンター、シルバーサポート・ユネス、奥戸くつろぎの郷、いろは福祉会、東四つ木在宅サービスセンター、東四つ木ほほえみの里、東新小岩在宅サービスセンター、西新小岩在宅サービスセンター、すずうらホーム、葛飾やすらぎの郷、おーぷんはうす金町、介護老人保健施設しらさぎ（足立区梅田8-12-10）

* 障害者関係施設 * 西水元福祉館、しあわせの家、高砂福祉館、鎌倉福祉館、奥戸福祉館、白鳥福祉館、かがやけ共同作業所、しょうぶ作業所（第1～5） 第1あすなるの家、さくらハウス

以上の施設にご協力いただいています。ご利用ください。

...今後、このような形で**ご協力くださるお店・施設を募集**します。
ボランティアセンターまでお電話ください。**皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。**